

令和元年 第9回別海町教育委員会議 会議録

- 1 開催日時 令和元年9月5日(木)
午前10時00分から午前10時25分まで
- 2 開催場所 別海町役場 4階第2委員会室
- 3 出席者 (5名)

教育長	伊藤多加志
教育委員	大塚保男
教育委員	木村江里
教育委員	伊勢浩子
教育委員	粥川一芳
- 4 出席職員 (15名)

教育部長	山田一志
教育委員会部次長	石川誠
指導主幹	住吉幹城
指導参事	根本渉
学務課長	入倉伸顕
学務課主幹	池田卓也
学務課主査	佐藤亮
学務課主査	大山晋作
生涯学習課主幹	戸田博史
生涯学習課主査	立澤雅彦
中央公民館長	内山宏
中央公民館副館長	浦山佳代子
西公民館副館長	木戸口誠
東公民館長	福原義人
図書館長	新堀光行
- 5 議事日程 議案第1号 令和元年度教育費予算の補正について

教育長
(伊藤多加志君)

－【開 会】－

ただいまから令和元年第9回の別海町教育委員会会議を開会いたします。

本日の出席者は5名ですので、別海町教育委員会会議規則第5条の定足数に達していますので、会議は成立いたします。

開会に当たりまして、私から一言ご挨拶申し上げます。

本日は、ご多用の中ご出席いただきまして、誠にありがとうございます。

ちょうど1年前、昨年の9月6日、胆振東部地震が発生しました。地震による停電、ブラックアウト等の対応で大変だったことを思い出します。先日、新聞で紹介されましたが、8月21日水曜日、東公民館で、尾岱沼連合町内会と尾岱沼商工振興会主催の防災減災特別講演会が行われました。講師は、北海道防災教育アドバイザーの三浦浩さんです。三浦さんは、その日、野付幼稚園、野付小学校低学年、高学年、そして野付中学校で、4回の講演をしてくださいました。講演の内容は、三浦さんご自身が体験した平成5年7月に発生した北海道南西沖地震のことでした。今回の講演会を主催されました尾岱沼商工振興会様から、三浦浩さんの絵本「あの坂へいそげ」を町内全部の幼稚園、小学校、中学校、そして、図書館、公民館等に寄贈いただきました。各学校で、有効に活用して、子どもたちの防災意識を高めてほしいと思っています。

また、本日午後からの校長会議では、児童生徒への安全教育、そして改めて、自他の命を守る指導について、校長先生方にお話しします。

2015年の内閣府の調査では、1年間で、子どもたちの自殺が一番多い日は、9月1日です。そして、その前後が多くなります。9月10日から9月16日は、自殺予防週間になっております。

学校ではこれから長い2学期となり、行事等も多くなります。忙しい日々になりますが、子どもたちの健康はもちろん、先生方の健康、そして、メンタルヘルス面にも十分気をつけていきたいと思います。

それでは、本日の日程に入ります。どうぞよろしくお願いいたします。

－【前回会議録の承認】－

教育長
(伊藤多加志君)

それでは日程第2、前回会議録の承認に入ります。

令和元年第8回の会議録について、事前に各委員さんに事務局から送付しておりますので、訂正御意見等ありましたら発言をお願いいたします。

(「なし」の声あり)

教育長
(伊藤多加志君)

教育長
(伊藤多加志君)

教育長
(伊藤多加志君)

教育部長
(山田一志君)

なければ、承認することとしてよろしいですか。

(「はい」の声あり)

第8回の会議録について承認することといたします。

－【報 告】－

それでは、日程第3、報告に入ります。

8月23日に開催しました、第8回教育委員会議から本日までの行事や実施事業等について事務局から報告願います。

それでは、8月23日金曜日に開催されました、第8回教育委員会議以降、本日までの主な行事や実施事業等について、皆様に配付しております資料によりご報告いたします。

まず、8月25日日曜日、9時から、中央公民館を会場に、根室地方PTA研究大会、根室地区PTA母親研修会、子どもの学力生活習慣改善研修会が行われております。

また、同日、根室市を会場に、第59回根室管内スポーツ交歓大会が行われております。

27日、火曜日ですけれども、18時から、中標津トーヨーグランドホテルで根室管内小中学校校長会教育懇談会が行われております。

30日金曜日、16時から、役場301会議室で、令和元年度公立学校職員永年勤務者表彰伝達式を行い、上風連中の池本事務員と、上西春別中の丸山養護教諭の2名に表彰状が贈られております。

31日ですけれども、土曜日です。9時30分から中央小を会場に、令和元年度第2回教育講演会が行われております。

月が替わりまして9月1日、日曜日です。10時から役場301会議室で友好都市少年少女ふれあいの翼事業に係る事後研修会が行われております。

9月2日8時45分から教育長室で、9月1日付けの採用で教育委員会学務課に配属されました、小針臨時事務員の辞令交付を行っております。

9月4日水曜日、10時から、役場301会議室で第1回西別湿原ヤチカンバ群落地保護対策検討委員会が行われております。

それから、本日ですけれども、9時から、平成30年度別海町一般会計各特別会計歳入歳出決算及び別海町各種基金運用状況並びに財政健全化に係る意見審査書の提出がありました。

以上で報告の方を終わります。

教育長
(伊藤多加志君)

それでは、これから日程第4議事に入ります。

議案第1号、令和元年度教育費予算の補正について、事務局から説明願います。

教育部長
(山田一志君)

それでは議案書の1ページをお開き願います。

議案第1号、令和元年度教育予算の補正について、令和元年度教育費予算の補正について、別紙のとおり別海町長へ申し出するものであります。

最初に私から教育委員会全体の補正概要についてご説明申し上げます。補正予算書1ページをご覧ください。

まず歳入です。主に、国の幼児教育無償化の実施に伴う、認定こども園保育料の減額など、学務課、生涯学習課、2ページの中央公民館の寄付金の増、合わせまして2ページの最下段に記載のとおり、教育委員会歳入合計で、266万8千円減額となっております。

次に歳出です。予算書3ページをお開き願います。

3ページの学務課では、歳入と同様、国の幼児教育無償化に伴う、園児の副食、いわゆるおやつ代の増、モデル事業実施に伴う旅費等の増、それから5ページに進みまして、生涯学習課では、各校中体連等での活躍によりまして、不足となります派遣費補助金の増、それから6ページに進み、西公民館、図書館を合わせまして、6ページ最下段に記載のとおり、教育委員会歳出合計で、543万6千円を増額するとなっております。

引き続き、各課、各館の方から内容について詳細に説明をさせます。

学務課主幹
(池田卓也君)

それでは、学務課の補正予算について説明いたします。

学務課の補正は2つあります。

1つは、10月1日から始まります幼児教育、保育の無償化に伴う認定こども園にかかる補正の予算を要求するものです。

2つ目は、幼児教育と小学校教育の連携として北海道における事業、幼児教育と小学校教育の接続の円滑化モデル事業が採択となりましたので、この事業における補正の予算を要求するものです。

まず1つ目の幼児教育、保育の無償化に伴う認定こども園に係る補正です。

国において、10月1日から、子ども子育て支援法の一部を改正する法律を施行し、3歳から5歳までのすべての子どもと、認定こども園等の幼稚園機能を利用する満3歳児、0歳から2歳までの住民税非課税世帯の子どもの保育料が無償化されるため、補正の予算を要求するものです。

補正予算書1ページをお開きください。歳入です。

14款、1項、7目、教育使用料382万8千円の減は、10月から保育料が無償化されることから、10月から令和2年3月分までの保育料を減額するものです。

続いて、1 ページ下段の、2 1 款、5 項、1 目、雑入 1 8 万円の増は、各幼稚園において、おやつを提供しておりますが、そのおやつ代を実費徴収いたしますので、1 回 5 0 円の 1 か月 2 0 日分として、1 か月 1 人千円を計上するもので、3 園合計 3 0 人分の 6 か月分を増額するものです。

次に歳出です。3 ページをお開きください。下段になります。

1 0 款、4 項、1 目、幼稚園管理費 1 4 万 3 千円の増は、おやつに係る経費を増額し、当初計上していた 1 0 月から 3 月分の 6 か月間の一時預かり分のおやつ代を減額するものです。

中西別幼稚園は 2 万 9 千円、4 ページ、上西春別幼稚園は 3 万 7 千円、野付幼稚園は 7 万 7 千円、それぞれ増額補正予算を要求するものです。

次に道の事業、幼児教育と小学校教育の接続の円滑化モデル事業採択に伴う補正予算を要求するものです。

北海道教育委員会では、小学校における幼児教育の理解と幼児教育施設における小学校教育の理解を基盤とした幼児教育と小学校教育の円滑な接続を目的として、市町村が行う取り組みを支援することにより、幼児教育及び幼児教育の基礎の上に行われる小学校教育の質の向上を図ることを目的に実施します。

本町においては、全ての学校区で幼児教育施設と小学校間で、幼児児童の交流、教員の行事や研修での交流等が行われておりますが、年間を通じた継続的な取り組みではなく、小 1 プロブレムを解消するまでに至っていないのが現状であります。

このことから、本事業において、スタートカリキュラムの改善や充実、幼小間の接続の円滑化に関する研修会の実施、先進地域の視察による効果の普及啓発等を実施し、保、幼、小連携の一層の充実を図りたいと考えています。

それでは、歳入 1 ページをお開きください。中段になります。

1 6 款、3 項、5 目、教育費委託金 7 0 万円は、北海道事業、幼児教育と小学校教育の接続の円滑化モデル事業の委託金として増額するものです。

補正予算議決後に北海道教育委員会と委託契約を締結し、事業終了後、支出額または道の予算内での歳入を見込んでいます。

次に 3 ページをお開きください。歳出です。

1 0 款、1 項、3 目、教育指導費 7 0 万円は、事業において、先進地である長崎県佐世保市への視察を考えています。また、秋田県横手市から講師 3 名を招聘し研修会を実施する予定です。

教育委員会部次長
(石川誠君)

費用弁償45万円は野付小学校の教諭1名分の佐世保市への派遣旅費と横手市からの講師招聘旅費として増額し、普通旅費21万円は、野付幼稚園職員1名の佐世保市旅費となっています。

その下、消耗品費4万円につきましては、事業にかかるコピー用紙、トナー等を計上しています。

以上で学務課の補正予算の説明を終わります。

続いて生涯学習課の歳出になります。ページは5ページになります。

まず10款教育費、5項社会教育費、1目社会教育総務費、奥行地区文化財保護経費23万6千円の増となります。

これは、旧奥行臼駅通所の一般公開が今年度5月より再開されておりますが、当初はパート職員2名体制で、受付、掃除、見学者対応等を考えておりましたが、オープン以来想定以上の来館者により、2名での対応が難しくなったことから、6月下旬から3名体制、繁忙期の7月、8月は4名体制、9月以降は3名体制に戻しておりますが、現行予算額では10月、11月分の賃金の予算が不足する見込みであることから、補正予算を要求するものです。

続いてその下になります。

5項保健体育費、1目保健体育総務費、スポーツ団体等派遣費補助事業です。これにつきましては、292万円の増です。

先ほど、部長からも説明があったとおり、小中学校の部活動や少年団活動の活躍により、全道大会へ進出する個人、団体が増え、派遣費増に伴う不足見込み額の増額となります。

続いてその下、5目パイロットマラソン大会費、パイロットマラソン事業60万円の増です。昨年度、40回記念大会にして残念ながら、台風の接近により初の中止となりましたが、昨年は40回という節目の大会ということもあり、申込者がフル、5キロ合わせて1,895名という過去最高の申し込みがありましたが、今年度は約200名の申込者減となり、参加料減に伴う経費不足分の増額となります。

以上3件、生涯学習課合計で、375万6千円の増額となります。

以上で生涯学習課の説明を終わります。

中央公民館長
(内山宏君)

中央公民館、歳入の説明をいたします。

18款、1項、2目、教育費寄附金28万円の増額です。

内訳といたしまして、生涯学習センター建設等に係る特定寄附でありまして、カラオケサークルの2団体より8万円、1社から20万円であります。

以上で中央公民館補正予算説明を終わります。

西公民館副館長

西公民館です。

(木戸口誠君)	当館の補正内容につきましては、歳出のみとなります。議案書6ページをお開きいただきたいと思います。 款10教育費、項5社会教育費、目7西公民館費、節11需用費、細節4修繕料を、35万3千円増額するものであります。 内容につきましてはですが、西公民館の雨水排水を処理する浸透枳が破損しており、その修繕に係る費用及び、現在修繕費がすでに執行済みであり、今後支出が想定されるその他の小破修繕に要する費用を増額するものであります。 以上で、説明の方を終わります。
図書館長 (新堀光行君)	続きまして、図書館分の歳出になります。 同じく補正予算書6ページ中段からになります。 10款、5項、8目、業務委託料、48万4千円の増です。 現在、図書館及び上西春別中学校地域開放型図書館及び移動図書館車用パソコンの計7台になりますが、そちらのシステムOSにつきましてはウィンドウズ7でございます。そのサポートが来年、令和2年1月14日に終了することから、その更新に伴う、ウィンドウズ8.1へのバージョンアップ及びネットワーク等への再設定、セットアップになりますが、行うものです。 以上、図書館の説明を終わります。
教育長 (伊藤多加志君)	内容説明が終わりましたので、御質問御意見等がありましたらお受けいたします。
教育委員 (大塚保男君)	2点ほどお願いします。 1点目は歳入です。中央公民館の寄附金は、去年も各団体から同じく寄附をいただいております、ありがたい事であります。 各団体では、数年間にわたっての寄附を計画してくださっているのでしょうか。
中央公民館長 (内山宏君)	特に計画というものは聞いてないですけども、平成25年から毎年のように寄附をいただいております。
教育委員 (大塚保男君)	それからもう1点です。3ページの幼小接続円滑化モデル事業の関係について、資料等があればいただきたいと思います、いかがでしょうか。
指導参事 (根本渉君)	指導室で資料が若干ありますので、そちらを後ほど配付させていただきます。
教育長 (伊藤多加志君)	そのほかにございませんでしょうか。
教育長 (伊藤多加志君)	(「なし」の声あり) 御質問等がなければ採決いたします。 議案第1号について原案のとおり可決することに御異議ありません

	か。
	(「異議なし」の声あり)
教育長 (伊藤多加志君)	異議がないようですので、議案第1号について原案のとおり決定することといたします。
	－【その他】－
教育長 (伊藤多加志君)	それでは、議事についてはすべて終了しましたので、日程第5その他に入ります。
	事務局から何かございますか。
	(その他なし)
教育長 (伊藤多加志君)	委員さんから何かございますか。
教育委員 (大塚保男君)	パイロットマラソンについて、先ほどの説明で約200名の申込者減とありましたけれども、今年度の申込者数を教えてください。
生涯学習課主査 (立澤雅彦君)	パイロットマラソンの申し込み状況ですが、フルマラソンで1,270名、5キロで432名となっております。
教育委員会部次長 (石川誠君)	補足ですが、昨年は記念大会ということで、中止ではありましたが、先程ご説明しました申し込み状況です。
	今年度の申込者数を一昨年と比べると、若干ですが、フルについては今年度のほうが多くて、5キロのほうは少ないという状況で、ほぼ一昨年と同様の数字ということで抑えております。
教育長 (伊藤多加志君)	その他にございませんでしょうか。
	(「なし」の声あり)
教育長 (伊藤多加志君)	以上で本日予定していました案件については全て終了しました。
	これをもちまして、第9回教育委員会議を閉会いたします。
	皆さん御苦勞様でした。
	－【閉 会】－